

## 2020 年度事業報告書

### [1] 研修セミナー（フォーラム'80）

官庁、政府系機関、民間企業を中心に各団体から派遣される中堅幹部職員を対象として、内外の学者、専門家等を講師に招聘し、我が国経済社会における次代の後継者を育成することを目的とした研修セミナー（フォーラム'80）を実施した。

#### （1）開講状況（2019年度からの継続を含む）

第83期：開講日 …………… 2019年12月5日

終講日 …………… 2020年11月5日

※ 修了後、第83期生会を結成し、定例研究会その他自主活動を行なっている。

第84期：開講日 …………… 2020年5月26日

終講日 …………… 2021年3月2日

※ 修了後、第84期生会を結成し、定例研究会その他自主活動を行なっている。

第85期：開講日 …………… 2020年12月10日

※ 現在受講中

#### （2）講師・テーマ一覧（本年度実施分のみ掲載、役職は当時、敬称略）

##### <第83期>

月/日	講師名	役職	テーマ
20.5.21	森 亮 二	流山市議会 副議長	自公政権下で求められる国と地方政治の関係
5.28	野 口 秀 行	ノースアジア大学 教授	ポストコロナの世界
6.4	石 川 薫	日本国際フォーラム研究本 部長 元駐エジプト大使	日本の国際社会への復帰
6.11	野 田 健太郎	立教大学 大学院 教授	事業継続マネジメントによる企業価値向上について
6.18	今 井 豊 茂	松竹(株) 演劇制作部・芸文室長	日本の伝統文化—歌舞伎の世界—
6.25	柴 田 明 夫	(株)資源・食糧問題研究所 代表	最近の資源・エネルギー情勢と食糧問題
7.16	山 本 淳 子	京都先端科学大学 教授	平安朝文学の世界
7.21	廣 田 耕 一	前大阪府警察本部長	警察行政と治安の概況
7.30	伊 藤 数 子	東京オリンピック・パラリン ピック組織委員会 顧問	ユニバーサルコミュニケーションの実現に向けて
8.27	岩 田 清 文	元 防衛省 陸上幕僚長	国際環境の変化と我が国の防衛力・陸自の現状と将来
9.3	橋 本 久 義	政策研究大学院大学 名誉教授	日本経済を展望

月/日	講 師 名	役 職	テ ー マ
9.10	西 口 孝 広	(株) エンフィール 社 長	国内の健康・医療の実情と課題
9.15	小 林 英 夫	早稲田大学 名誉教授	東南アジアの経済発展と日本-過去、現在、未来-
9.24	知 原 信 良	杏林大学 教 授	これからの税制-消費税と法人税を中心に-
10.1	小 島 誠 二	元駐タイ大使 総合研究フォーラム理事	コロナ後の国際情勢と日本の役割
10.6	田 中 秋 人	元 イオン(株) 中国総代表 (株)アジア戦略本部 社長	アジアでの仕事を通じて思うこと
10.15	中 島 英 也	SCSK(株) 商社・グローバル システム事業部門	D-SAT リアクション-不満の削減-
10.29	山 田 隆 持	元(株)NTTドコモ 社 長 総合研究フォーラム会長	経営とリーダーシップ/大災害が発生した時に取り組むべき事
11.5	終 講 式		

<第84期>

月/日	講 師 名	役 職	テ ー マ
20.5.26	開 講 式		
6.2	岩 田 清 文	元 防衛省 陸上幕僚長	国際環境の変化と我が国の防衛力-陸自の現状と将来-
6.9	片 山 和 之	外務省 研修所長 (大使)	日中関係の回顧と展望
6.23	坪 内 浩	日本大学 教 授	日本経済をどう見るか
6.30	小 林 宏 之	元 日本航空(株) 機 長	危機管理
7.21	廣 田 耕 一	前大阪府警察本部長	警察行政と治安の概況
9.3	橋 本 久 義	政策研究大学院大学 名誉教授	2020年の日本経済を展望
9.8	山 本 淳 子	京都先端科学大学 教 授	平安朝文学の世界
9.15	小 林 英 夫	早稲田大学 名誉教授	東南アジアの経済発展と日本-過去、現在、未来-
9.29	小 島 誠 二	総合研究フォーラム理事 元駐タイ王国大使	コロナ後の国際情勢と日本の役割
10.6	田 中 秋 人	元 イオン(株) 中国総代表 (株)アジア戦略本部 社長	アジアでの仕事を通じて思うこと
10.13	森 一 弘	真生会館 理事長	現代世界とカトリック教会
10.20	森 亮 二	流山市議会 副議長	自公政権下で求められる国と地方政治の関係
10.27	野 口 秀 行	ノースアジア大学 教 授	ポストコロナの世界
11.10	柴 田 明 夫	(株)資源・食糧問題研究所 代 表	最近の資源・エネルギー情勢と食糧問題

月/日	講師名	役職	テーマ
11.17	田中康郎	元札幌高等裁判所長官	裁判員制度10年を考える
11.24	小竹洋之	日本経済新聞社 編集委員兼論説委員	米大統領選と今後の日米関係を中心とした国際情勢
12.8	竹中治堅	政策研究大学院大学 教授	日本政治の系譜と今後の展望 - 21世紀における日本 -
12.15	西口孝広	株式会社 empheal 社長	国内の健康・医療の実情と課題
12.22	大場俊介	日本経済新聞社 政治部副部長	どうなる菅政権
21.1.12	自主討論会		
1.26	篠田邦彦	政策研究大学院大学 政策研究院教授・参与	RCEPとインド太平洋協力
2.2	伊藤数子	東京オリンピック・パラリンピック組織委員会 顧問	ユニバーサルコミュニケーションの実現に向けて
2.9	吉田平	ビー・トランセホールディングス 代表取締役	『成田空港高速バス物語:インフラ産業における逆風下の需要創造』
2.16	田邊揮司良	元陸上自衛隊北部方面総監 元東京都危機管理監	わが国の危機管理と総合安全保障
3.2	終講式		

<第85期>

月/日	講師名	役職	テーマ
20.12.10	開講式		
12.17	坪内浩	日本大学 教授	日本経済をどう見るか
12.22	大場俊介	日本経済新聞社 政治部副部長	どうなる菅政権
21.1.14	岩田清文	元防衛省 陸上幕僚長	国際環境の変化と我が国の防衛力
1.26	篠田邦彦	政策研究大学院大学 政策研究院教授・参与	RCEPとインド太平洋協力
2.16	田邊揮司良	元陸上自衛隊北部方面総監 元東京都危機管理監	わが国の危機管理と総合安全保障
2.25	小島誠二	総合研究フォーラム理事 元駐タイ王国大使	コロナ後の国際情勢と日本の役割
3.4	小林宏之	元日本航空(株) 機長	危機管理
3.11	廣田耕一	前大阪府警察本部長	警察行政と治安の概況
3.18	越智隆雄	衆議院 議員	2050年日本と世界と進むべき道

## [2] 国際交流

研修セミナー参加者を中心に国際交流にかかわる研究会を催した<敬称略>

月/日	講師名	役職	テーマ
20.7.14	高坂哲郎	日本経済新聞社 編集委員	朝鮮半島情勢について
12.1	朱建榮	東洋学園大学 教授	中国の内政・外政と日中、米中関係の展望

※海外研修は実施を見送った。

## [3] 政策研究

昨年度に引き続き研修セミナー参加者を中心に研究会を催した<敬称略>。

月/日	講師名	役職	テーマ
20.6.16	吉武博通	筑波大学 名誉教授	大学を取り巻く状況と真の改革に向けた課題
7.2	竹中治堅	政策研究大学院大学 教授	日本政治の系譜と今後の展望 - 21世紀における日本 -
7.9	保坂修司	日本エネルギー経済研究所 中東研究センター所長	今、中東で何が起きているか
10.22	橋爪吉博	日本エネルギー経済研究所 石油情報センター事務局長	コロナ禍と今後の石油情勢
21.1.21	吉田恵一	ニチガス 専務取締役執行員	エネルギー情勢と日本瓦スの挑戦
2.4	吉武博通	筑波大学 名誉教授	大学を取り巻く状況と真の改革に向けた課題

※施設見学研修は実施を見送った。